



## 戸定歴史館開館 30 周年記念 令和 3 年度特別展第 2 弾 「幕府再興とパリ万博－1867・運命の転換点」(後期)

松戸市戸定歴史館(1991年11月3日開館)では、令和3年度の展示 特別展の第2弾として「幕府再興とパリ万博－1867・運命の転換点」の後期を開催します。

展示構成は、前期と同様になりますが、特別展 2 の後期では、東京都江戸東京博物館所蔵の徳川慶喜所用の陣羽織、陣笠を展示します。

戸定歴史館所蔵の徳川昭武の陣羽織と合わせて、兄弟の陣羽織が揃います。

### ●会期

後期 10月13日(水)～10月31日(日)

※前期 7月3日(土)～9月20日(祝)は終了しました

### ●会場

戸定歴史館展示室

### ●利用案内

**入館時間** 9時30分～16時30分(17時閉館)

**休館日** 月曜日(休館日が祝日にあたる場合は翌日を休館とします。)

**入館料** 一般150円(戸定邸との共通入館券一般は320円)

高校・大学生100円(戸定邸との共通入館券高大生は160円)

※中学生以下無料

### ●新型コロナウイルス感染対策

- ①入館人数制限を行うことがあります
- ②入館時に手指の消毒、体調チェックシートの提出をお願いしております。
- ③個別の事前予約は必要ありません。
- ④戸定邸の団体見学に対するボランティアガイド(シティガイド)は休止中です。

### ●展示数

約90点



やさシテイ、まつど。  
matsudo

●展示予定の陣羽織



徳川慶喜所用

「白羅紗葵紋付陣羽織」

(しろらしゃあおいもんつきじんばおり)」

江戸時代末期から明治時代初期

丈 112.2cm 裄 74.6cm

江戸東京博物館 所蔵



徳川昭武所用

「緋羅紗地三葉葵紋陣羽織

(ひらしゃじみつばあおいもんじんばおり)」

1866年

丈 84.4cm 肩幅 54.7cm

松戸市戸定歴史館 所蔵

●展示構成

- 1章 世界への船出—使節団、欧州へ
  - 2章 パリ万博—1867・運命の転換点
  - 3章 慶喜—決断「政権を朝廷ニ歸し奉る」
  - 4章 昭武—選択 迫る決断のとき
- エピローグ 新時代の光と影



やさシティ、まつど。  
matsudo

## ●展示概要

徳川昭武と渋沢栄一は、江戸幕府15代将軍・徳川慶喜の命により1867年パリ万博へ派遣されました。幕府再興への布石であったはずのパリ万博参加、欧州での折衝中に、江戸幕府は瓦解の日を迎えます。

この史実を踏まえ、本展では、パリ万博に関連する基本情報と資料を紹介し、慶喜・昭武兄弟や使節団が展開した活動と、国内外情勢の変化について紹介します。大河ドラマ放映に合わせて渋沢栄一が果たした役割について再考します。

### 【本件に関する問い合わせ先】

〒271-0092 千葉県松戸市松戸7-4-1 (休館日 月曜日)

松戸市生涯学習部戸定歴史館 ☎047-361-0056

FAX047-361-0056 ✉ [mctojourekishi@city.matsudo.chiba.jp](mailto:mctojourekishi@city.matsudo.chiba.jp)